



学校、家庭、そして地域の方々と一緒に・・・

めぐり

～宇和津小学校地域だより～

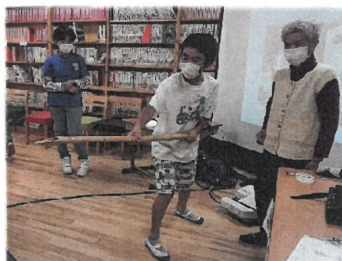
宇和島市立宇和津小学校
2023年 5月 22日 発行
令和 5年度 第 2号

文責：地域学校協働活動推進員

日差しが強く暑い日が増えてきました。もうすぐ放課後プール活動が始まります。児童たちは適度な水分補給に努めながら、元気に学校生活を送っています。各学年が様々な校外学習に取り組んでいます。地域の方々とお会いした時には元気に挨拶したいと思います。

ふるさと平和学習（6年）

「平和を守って！」 「戦争を絶対にしないで！」



宇和島空襲を記録する会の黒田さん、金田さん、国村さんが、戦時中の体験談とともに平和への思いを伝えてくださいました。体験された宇和島空襲の恐怖や悲惨な様子を語ったり、竹やり訓練の実演をしたりしました。また、当時の千人針や軍服等の貴重な品々を見せていただきました。



「こんなに広く焼けたのか・・・」空襲で焼かれた場所を色鉛筆で塗り潰しました。和霊神社も焼けました。和霊公園には宇和島空襲の犠牲者を追悼する平和記念碑があります。ここ宇和島での出来事を聞き、戦争を身近に感じることができました。



世界中の平和を願って・・・。宇和島が発祥「平和の鐘」 高瀬さんの講話



神田川沿いにある泰平寺の「平和の鐘」は、高瀬さんの父、中川千代治さんが平和を強く願い、自身の軍刀と世界中のコインを溶かして作ったものです。その後、世界中のコインで作った「平和の鐘」をニューヨークの国連本部にも寄贈し、今でも平和の日に鳴らされています。

さらに、世界140カ国の大使館に平和の鐘のレプリカを寄贈し、平和への願いを伝えたそうです。

俳句先生と俳句作り（2年）



地域の俳句先生こと未由子さんと一緒に、2年生が俳句作りをしました。GWの思い出を話したり、校庭に出掛けて季語を探したりしました。遅桜、トマト、どくだみ、木陰、ブランコ、たくさんの季語を見付けました。それぞれの思い豊かな俳句ができあがり、句会をして締めくくりました。楽しかったね。

未由子先生もびっくり！子どもらしい視点や感性にとっても感動していました。

未由子さんの俳句（5月）

南楽園の古代蓮の所で蛙が賑やかに
鳴っていました。
私が「鈴の音みたいね」と言うと友人が、
「私はカスタネットに聞える」と言うのです。
「あ、それいいね」となりこの俳句ができました。
耳を澄ますといろいろな音に聞え
楽しくなりました
指揮者のようにタクトを振ってみたく
なりませんか。
未由子

蛙鳴くカスタネットの音真似て

校区にお住いの俳句先生が「今月の句」を詠んでくださいます。毎月、児童玄関に掲示しています。

学校生活の様子や、様々な地域学校協働活動が紹介されています。是非、御覧ください！

宇和津小学校ホームページ

検索ワード：宇和津小学校

<https://uwatsu-e.esnet.ed.jp>

